



発行・編集

No.169

医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院

ほうじゅ連携室

石川県能美市緑が丘11-71

☎(0761) 51-5551(代表)



ほうじゅ

検索

2021年1月号の特集ページ

「感染対策に関する取り組み」

年頭のご挨拶

## 2021 新しい年を迎えて

新年おめでとうございます。芳珠記念病院を代表してご挨拶を申し上げます。年末年始は寒波の襲来があり、加えて新型コロナウイルス感染防護に追われました。移動や会合などを制限され、不安の中での年明けを迎えた方も多かったのではないのでしょうか。



医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院  
院長 小坂 健夫

### 猛威を振るう新型コロナウイルスに対して

武漢市で第1例目が確認されたのは2019年11月22日、わが国では翌年1月15日の診断が第1例目でした。2021年1月11日現在、全世界では9,000万人を超す感染数と200万人に届こうとする死亡数が報告され、わが国においても28万人余りの感染数と4,000人を超す死亡数が報告されました。2020年はまさにその対応に追われた1年といっても過言ではありません。石川県・保健所の指導の下、当院においても発熱外来の整備、ウイルス診断の確立、そして病棟でも防護対策を徹底しました。そのおかげもあり、地域の皆さまと当院に働く職員の安全と安心が担保できたと思います。しかしながら感染の勢いはまだ終息の気配が見えません。私共は、今後もしっかり感染防護を行いつつ、医療・介護のサービスを提供したいと思えます。

一方、75歳以上人口は1,872万人から367万人増えて2,239万人となります。医療・介護の需要増加と人的・金銭的資源不足が加速します。そのため健康寿命の延伸や在宅医療の推進の施策などが国から打ち出されています。2021年は、①健診の拡充、②入院前の評価と治療介入、③低侵襲治療の推進、④早期の社会復帰、そして⑤在宅復帰支援の充実に今まで以上に取り組みたいと思います。また、診療支援ツールの利活用など、医療・介護分野のDx(デジタルトランスフォーメーション)は今後の発展が見込まれます。このプロジェクトには、当院も積極的に関わっていきたいと思っています。

今年中に、新型コロナウイルス感染克服の第一歩が示され、さらに医療・介護分野での新たな取り組みが始まることを期待しています。皆さまにとって、明るい陽光が差すような、良い年になることを心よりお祈り申し上げます。

### 医療・介護のサービスについて

少子高齢化が、わが国の最重要課題です。推計では日本の総人口が今後20年間で、12,532万人から11,092万人へと1,440万人も減少します。



# 感染対策 - Infection Control - に関する取り組み

今日、感染対策への関心が高まり、商業施設や自宅など様々な場面で取り組みが行われていますが、医療機関においては、以前より感染対策のための体制を整えて臨んでいます。今回のヤッ芳では、私たちが取り組んでいる感染対策についてご紹介します。

## ■ 当院の基本指針

新たな感染症の出現や薬剤耐性菌\*による集団感染など、医療機関における感染対策は極めて重要なものとなっています。当院では、患者さんとご家族、そして職員の安全を守るため、院内はもちろん地域の医療機関などとも連携し、感染の予防と拡大防止を図ります。また、アウトブレイク（院内での集団感染）発生の際は、速やかな原因特定と制圧、終息を図ります。

### Topic

#### \* 薬剤耐性菌

薬剤に対して抵抗力を持った細菌やウイルスのことで、治療が困難になるなど医学上の問題となっています

## ■ 感染対策の体制と感染対策管理者



当院では、感染対策全般のコントロールを担う「感染制御室」を設置しています。感染制御室では、感染対策管理者が中心となり、院内外の感染情報の把握や発生原因の分析、感染対策の発信などを行っています。これらの情報を基に、「感染対策委員会」が対策に関する審議・決議を行い、傘下の各チームを通して、職員一人ひとりへの感染予防教育、院内における対応、さらには地域ぐるみでの取り組みなどを実践しています。

### 感染制御室の体制

院長の直属スタッフとして組織されており、感染対策医師を室長とする4名のスタッフが在籍しています。

院長

感染制御室

- ・ 室長（感染対策医師）
- ・ 室次長（感染対策医師）
- ・ 感染対策管理者（看護師）★
- ・ 事務スタッフ

### Topic

### 感染対策管理者

安全で良質な医療を提供するため、感染対策全般を把握しコントロールする役割。科学的根拠に基づいた感染対策を実践するための知識と技術を持ち、組織横断的に活動することが求められます。



感染対策管理者 藤本 淑子

## 委員会・チームの体制

### ICC 感染対策委員会 Infection Control Committee

■ 感染制御室からの情報を受け、感染対策に関する審議・決議を行う意思決定機関です

#### 主なメンバー

- ・ 院長
- ・ 感染対策医師
- ・ 看護局長
- ・ 感染対策管理者
- ・ 事務局長
- ・ 各部門の責任者 など

### ICT 感染対策チーム Infection Control Team

■ ICC で決定された感染対策を、多部門・多職種協働で実践しています

### 感染対策実施チーム

■ 各部署において感染対策を推進し、問題があれば ICT へ提言を行います

### AST 抗菌薬適正使用支援チーム Antimicrobial Stewardship Team

■ 抗菌薬の適正使用について状況把握と啓発を行うことで、薬剤耐性菌の発現や蔓延を抑制する活動を行っています

委員会と各チームによる実践事例をご紹介します

当院の感染対策は、感染防止対策加算などの施設基準の要件を満たすものです



## ① 職員教育

年2回、全職員を対象に研修会を開催し、感染対策に関する基本的な知識やトピックスなどの情報提供を行うことで、感染対策の意識・知識の向上につなげています。また、PPE（個人防護具）の着脱手順に関する動画を作成するなど、より理解を深めるための工夫もしています。



実践的な動画を院内で作製し配信

## ② 院内感染対策



週1回、看護師、薬剤師、感染制御室スタッフなどの ICT メンバーが、病棟や外来などを巡回。マスクや手袋などの標準予防策から感染症発症時の対策、備品管理などが適切に行われているかを確認し、問題がある場合には、その場で改善要請を行うなど迅速に対応しています。



## ③ 地域全体での感染対策



感染リスクを低減し3密を避けるため、オンラインでのカンファレンスを実施

感染対策は地域ぐるみでの取り組みが重要であるため、近隣の連携医療機関との勉強会や合同カンファレンスを行うことで、地域全体の感染対策強化につなげています。年1回、連携医療機関同士でお互いの施設を訪問し、感染対策に関する評価も行っています。

2020.4 ~

## ■ 和楽仁 新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト



新型コロナウイルス感染症拡大の兆しを受け、2月初旬から対策の検討を開始。未曾有の出来事に対し、従来の対応をより強化・特化して取り組むべく、4月1日にプロジェクトとして立ち上げました。

感染症拡大防止のため、エントランスや外来での対応、入院患者さんへの面会制限、感染対策区域の設置、発熱外来の開設などについて協議し、実施していきました。



エントランス対応



オンライン面会



院内でのPPE作製  
(物資不足への対応)



発熱外来  
(事前シミュレーションの様子)



## 2020.12 介護医療院 陽だまり「移乗介助ロボット」を導入しました

介護医療院陽だまりに 2 種類の「移乗介助ロボット」を導入しました。移乗介助ロボットとは、ベッドから車いす、車いすからトイレなどに移乗させる際に、スタッフ（介助者）や介護を必要とする方に負担をかけずに安全に移乗できるよう支援するロボットです。移乗介助ロボットには、「装着型」と「非装着型」の 2 種類があり、今回は装着型（マッスルスーツ）2 台と非装着型（Hug T1）1 台を導入し活用しています。



### マッスルスーツ

装着型

介助者がリュックサックのように背負う形で装着します。空気圧により人工筋肉を収縮させることで介助者の力を補助します。電気を使わないので、場所や動作時間に制限されることなく使用できます。

### 【マッスルスーツを使用した移乗動作】



### 【Hug T1を使用した移乗動作】



### 移乗サポートロボット「Hug T1」

非装着型



人による移乗動作と同じように、要介護者を正面から抱え込みます。充電式のバッテリーで動き、移乗動作や立位保持を介助者一人で行うことができます。

マッスルスーツは、移乗だけでなく喀痰吸引などの中腰の業務がラクにできるとスタッフから好評です！



介護医療院 陽だまり  
看護主任 / 介護支援専門員  
西出 夕香里

## ほうじゅグループ

### 医療法人社団 和楽仁

- 芳珠記念病院
- 介護医療院 陽だまり
- 居宅介護支援事業所
- ほうじゅ訪問看護・リハステーション緑が丘
- グループホーム陽らら

### 社会福祉法人 陽翠水

- 介護老人保健施設 陽翠の里
- 共生型福祉施設 ジーヒルズ
- 訪問介護 ビジットケアひすい
- 通所介護 デイサービス零
- 地域包括支援センター 能美市辰口あんしん相談センター
- 企業主導型保育・病児保育 キッズベースみどりがおか
- 学童保育 ひすいすい放課後児童クラブ ヒルズクラブ
- 児童発達支援・放課後等デイサービス ネクストステップ
- 給食・配食サービス ひるすきっちゃん緑が丘
- カフェ ちゃらすカフェ
- 小規模多機能型居宅介護 コミニケア緑が丘

### 信和商事株式会社

- 福祉用具貸与 ライフケア芳珠

## ほうじゅグループのモットー「和楽仁」

仲よく楽しく  
人と社会を健康に

### 芳珠記念病院の基本方針

1. 地域医療を担う病院として、当院に関わる皆様の生涯の健康を支えます。
2. 心のふれあいを大切に、安心できるパートナーシップを築きます。
3. 利用される皆様の権利を尊重し、十分な説明と同意のもとに、参画できる医療を提供します。
4. 救命救急から慢性疾患まで、最新の科学的根拠に基づく、安全で的確なチーム医療を、多職種協働で提供します。
5. 地域との交流を大切に、社会保障の向上と経済の振興に取り組みます。

## 編集後記

今年の干支は「辛丑（かのとうし）」、草木が枯れている様子から、新しい芽が出ている状態への移り変わりを表すと言われていています。このように昨年来のコロナ禍が終息に向かう転換期となることを願うばかりです。

当院においても、常に世の中の流れを捉え、新しい取り組みを続けることで、これからも地域に求められる医療を提供していきたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



芳珠記念病院  
ヤッ芳 No.169  
発行：2021.1.25

